

令和 7 年 11 月 21 日

日出町議会議長 金元 正生 様

議員番号・氏名 | 番 多田利浩

## 一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 要 旨	質 問 項 目	備 考
1, 小中高生のインターネット利用について	1, 大分県が県内の小中高生を対象にインターネット利用の状況についてアンケート調査を行いました。自分専用のスマートフォンの所持率は増加傾向です。インターネットの利用率や平日の利用時間が2時間以上の割合も高い状況です。「調べごとに利用する」「友達が増えた」などの回答があった反面、「睡眠不足」「成績の低下」など悪影響も出ています。長時間利用で健康への影響も心配されます。町として対応の見解を伺います。	①町内の児童・生徒の利用状況を把握していますか。(スマホの所持率、インターネットの利用率、利用時間はどのくらいですか) ② スマホ利用による影響についての見解は。 ③ スマホやインターネット利用について学ぶ機会を設けていますか。 ④ 学校ではタブレットを使用し、自宅ではスマートフォンを利用。デジタル機器に向かい合う時間が長くなり健康被害が懸念されます。町の対策は。	
2, 土葬墓地について	1, 11月18日に自民党杵築支部の皆さんが厚生労働大臣・内閣府特命担当大臣などへ「ムスリム墓地に関する国の対応を求める要望書」を提出しました。これを受けて別府ムスリム教会は「九州では土葬できる場所がなく今も困っている。国が墓地の整備・確保について検討してくれることを願っている」とテレビニュースの取材に答えています。日出町では安部町長が墓地計画地の町有地を売却しないことを表明し、墓地計画は頓挫している状態です。今後の墓地計画の対応についての見解を伺います。	① 令和4年5月に土葬墓地開設についての事前協議書が別府ムスリム教会に交付されました。現在、この協議書はどのような扱いですか。 ②この協議書の交付後に教会より「公有地売払申請書」が出ています。現在、どのような扱いですか。 ③安部町長は土葬墓地建設については、基礎自治体で判断できるものではなく、国が指針を示すべきだとおっしゃっています。近隣自治体の首長と共に国へ要請をおこなってはいかががでしょうか。	

